

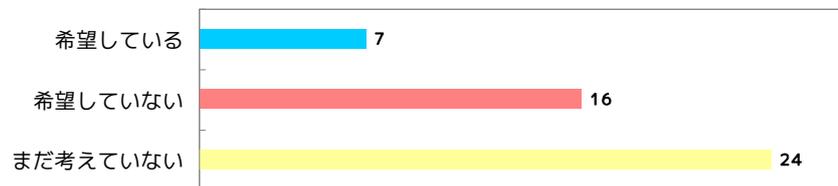
自由記述の質問についてコメントいただいた内容については、個人が特定できる記述の書替えや同様の内容のものを集約させていただくなど、事務局において数事例にまとめさせていただきました。

紹介させていただいた以外にも多くのコメントをいただきました。すべてのご意見を参考に、今後の進め方の検討等の参考にさせていただきます。この度はご協力ありがとうございました。

## 中高生 結果概要(回答者総数:47名)

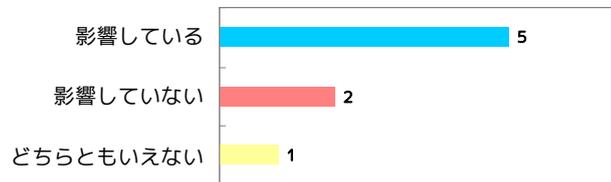
### ■現在の川や水に関する関わりについて

1. 今後の進学は、川や水に関係がある学校(学科)等を希望していますか。



「希望している」とお答えの方。

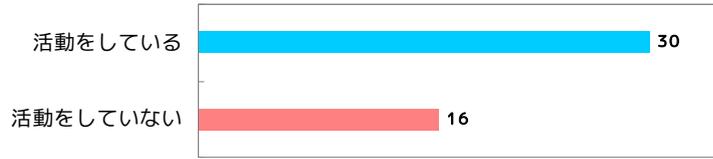
① 進路(大学の学部や就職先)を決める際に、世界子ども水フォーラムおよびフォローアップ大会に参加したことが影響する(した)と考えられますか。



② 影響したと感じた点や影響しなかった点などを含め、今後の進路状況について考えていることがあればご記入ください。

- ・ 環境科学等学べる大学に進学し、水と関わっていきたい。
- ・ 水フォーラムで経験して、もっと水のことを知って多くの人に伝えなかったのが、高校は環境システム科に進学しました。
- ・ 様々な地域からの参加者と交流することで、川や水に対する様々な考え方があることを知り、もっと多くの川や水に関する知識を観につけ、実践的な活動を行いたいと考えようになった。
- ・ 全国の水の活動をしている同世代と話し合ったことが、視野を広げることに影響しました。水に留まらず大気や土など農学に関する自然環境についても学んでいきたいです。

2. 学校の授業に関係なく現在、川や水にかかる活動（クラブは含む）をされていますか。

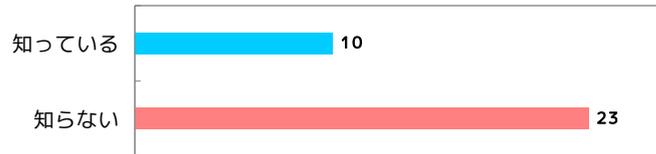


① 活動を「している」とお答えの方に伺います。具体的にどのような活動をしていますか。  
(自由記述)

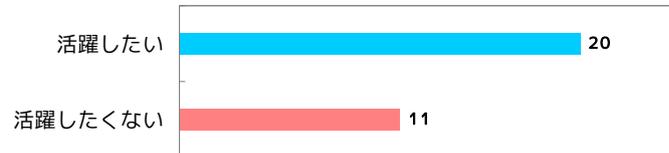
<主な活動内容>

水質調査・水質汚濁の原因調査・水質浄化、川の清掃・観察・ゴミの分別、自然に親しむボランティア  
水生生物調査・ハリヨの調査・地元に生息する絶滅危惧種のタナゴ(スイゲンゼニタナゴ)の保護活動・  
ホタルの飼育・放流、植林、川での体験活動、防災学習、3Dマップ作成(砂防堤)、  
水問題を知ってもらうための広報活動、赤水の研究、中高生等活動交流会の企画・運営

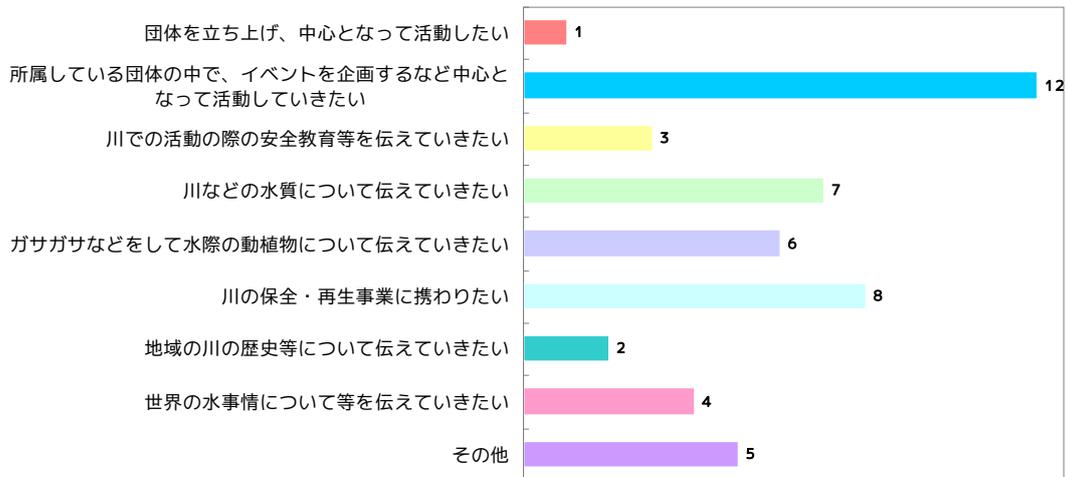
② RAC や Project WET など、川や水に関するプログラムを知っていますか



③ の上記活動のうち、将来リーダーや講師等指導者として活動したいですか。



③-1 「活動したい」と考えている方にお伺いします。

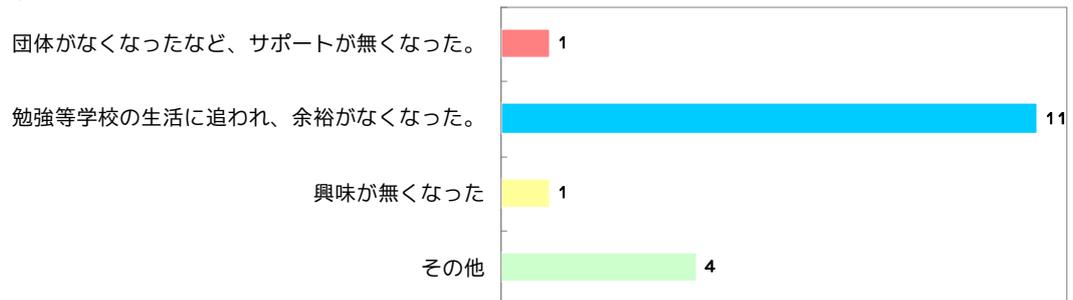


世界子ども水フォーラム・フォローアップアンケート結果

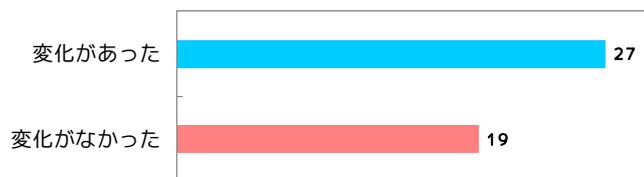
(その他)

- ・ 私たちの生活と水のかかわりについて社会に発信していきたい
- ・ 事業を拡大し、世界進出をしていきたい
- ・ 地域の自治会、街づくり協議会等の集まりでの発表
- ・ 川の災害、防災について、伝えていきたい、それは地域づくりにもっと繋がると思っています
- ・ 川などの水環境と密接な関わり合いをする。山や森を再生・保全すること

④ 活動（または就職）を「していない」とお答えの方にお伺いします。活動をしなくなった理由は何ですか。

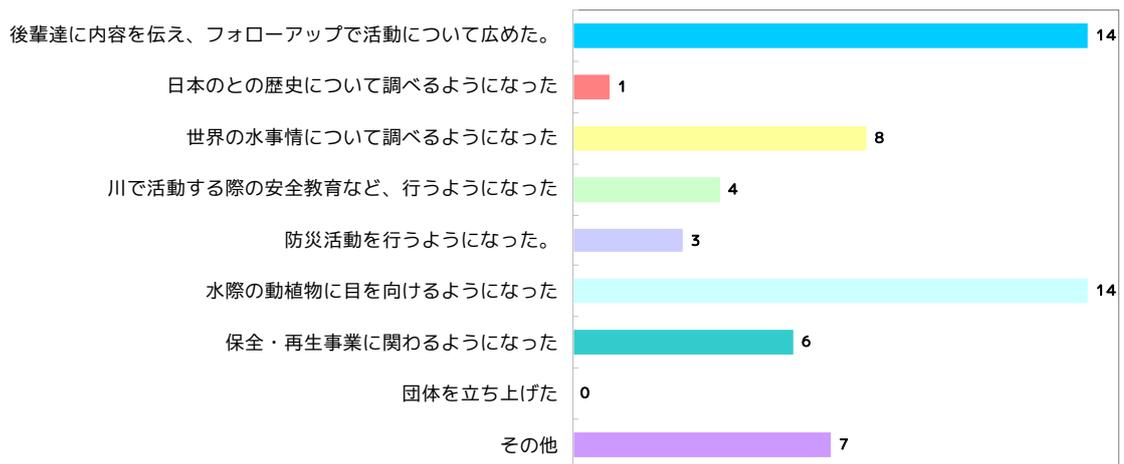


3. フォローアップに参加後、新たな活動を始めるなどの変化はありましたか。



① 「あった」とお答えの方

①-1 どのような変化がありましたか。当てはまるものにチェックして下さい。



(その他)

- ・ 新しい団体に加入した。
- ・ 世界の水問題に関心を持つようになった
- ・ 水について考える機会が多くなり、水環境を改善できるかを学校で話し合った
- ・ 中学校の部（生活科学部）で顧問に話したら、水質調査等今より広範囲ですることになった。
- ・ 他の団体の活動をHPなどで調べるようになった
- ・ フォローアップに来た仲間から活動内容を入手した。

①-2 以下の点について、気付いたことがありましたらお書きください。

**活動内容等、考え方が変わった点はありますか。**

- ・ 広報的な活動にも力を入れるようになった。
- ・ 一人で行動するのではなく、みんなに動いてもらうように考えるようになった。
- ・ どうしたら多くの人にわかりやすく伝えることができるか考えるようになった。
- ・ 人に勧められて参加したが、同年代の子達と交流し、もっと深く関わりたいと思うようになった。
- ・ 自分のまわりの地域だけでなく、日本中の活動に目を向けるようになった。

**日々の活動の姿勢等が変わった点はありますか。**

- ・ 他の人にも分かりやすく説明できるように、自分なりに活動を見直すようになった。
- ・ コツコツ活動するようになった。
- ・ 学んだことを地域の中高生に伝えたり、所属団体の活動を部活に取り入れて発表するなど積極的になった。
- ・ ニュースなどをよくみるようになり、世の中の動きに注意するようになった。
- ・ 日々の生活において、水に関しても環境に関しても以前より考えるようになった。
- ・ 活動から一時期遠ざかっていましたが、戻りたくなった。そして戻って正解だった。

**その他、フォローアップ等参加したことで影響を受けた事柄があればお書きください。**

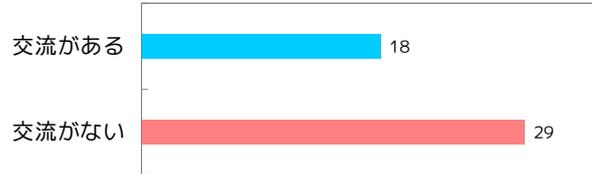
- ・ 川活動は恥ずかしくないということを思えるようになった。
- ・ 学んだ事を積極的に発信したり、意見をまとめる場でフォローアップで学んだ方法を使用している。
- ・ 普段、大学生の人たちと触れ合うことが無いので良い刺激を受けました。
- ・ 他団体の活動を毎回知ることができ、他の県の友達の取り組みにも挑戦したいと思いました。
- ・ 水について、いろいろな考えを持って活動している人が多いことに、改めて気付かされました。

**4. フォローアップ大会に参加して得たものや変化等ありましたらご自由な意見をお聞かせください。**

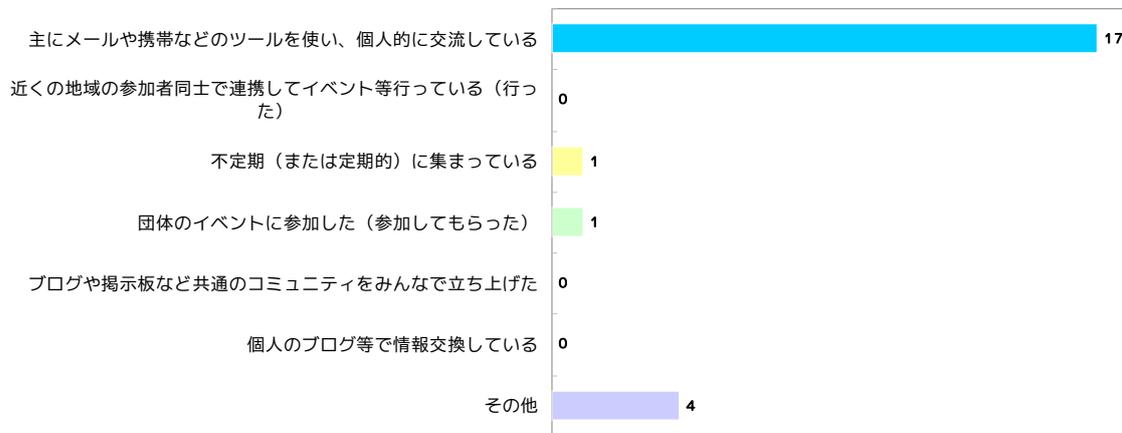
- ・ 今まで、地域の水辺に対してしか関心をもっていなかったのが、全国からの参加者の話や意見はとても貴重なものになりました。後輩にもこういった経験が出来るよう伝えていきたい。
- ・ 人と話し合う楽しさ、良さを知りました。話すことでよくわかるし、たくさんの人と話すといろいろなアイデアがあって、自分の気がつかなかったアイデアも知ることができました。それを次の活動にいかすことや、地元の人に提案することもできました。なにより人の前で話すことに慣れました。
- ・ こんなに同じような活動をしている人がいるから自分も自信を持って活動していこうと変わった
- ・ この大会に参加したおかげで、学校でオーストラリアへホームステイに行った時に「水」について調べ、オーストラリアの水不足について、学校の先生の前で発表することができた。
- ・ フォローアップで学んだ事は、地域活動をする事だけでなく、社会や日本の国を環境に則した社会に形成していく仕事として生かされていくと思う。
- ・ これからの時代は私たち若い世代が担っていくのだと強く感じた。
- ・ 地道かもしれないけど、こういう機会はとても大事と思います。川に関するスキルを上げて、大学生になってもサポート側で、やっていきたいです。

## フォローアップ大会および水フォーラムに参加後のネットワークづくりについて

1. 当時のフォローアップ等参加者と、今でもメールによる情報交換等交流はありますか。



①「交流がある」とお答えの方  
どのような交流をしていますか。

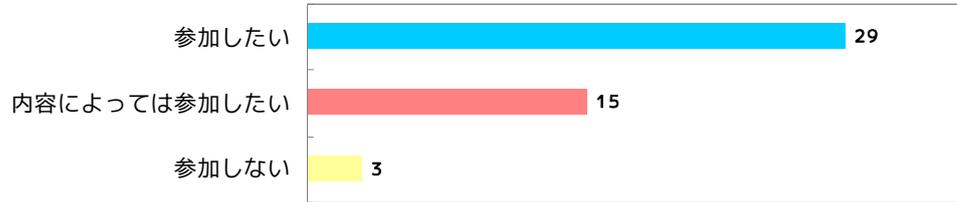


（その他）

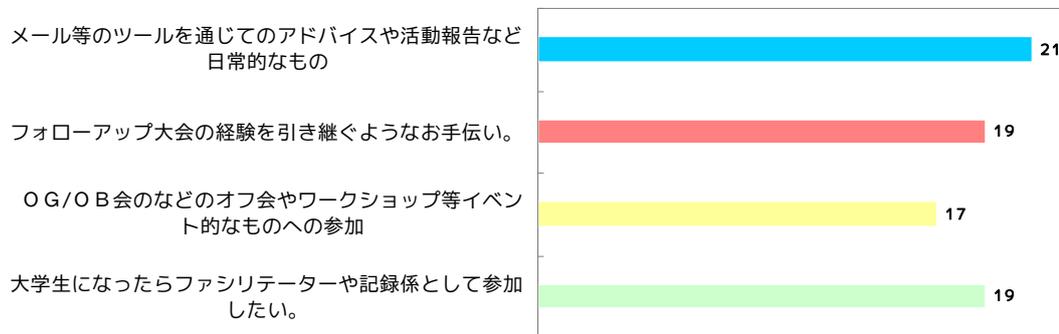
- ・ フォローアップ参加者のイベントに招待され参加した・地元の水に関する場所を案内した
- ・ フォローアップ参加者の所属団体の活動報告が送られてきます。
- ・ 手紙による情報交換
- ・ HPをチェックしている

世界子ども水フォーラム・フォローアップアンケート結果

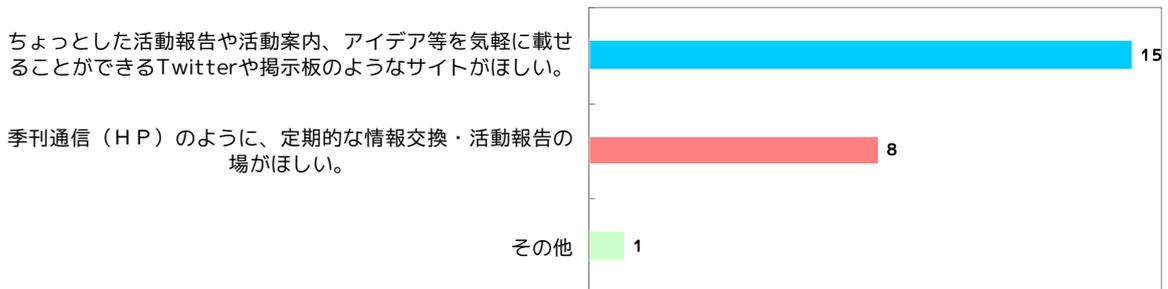
2. 今後、より柔軟な活動を行うために参加者を含め同世代のネットワーク構築の場があれば参加（利用）してみたいですか。



①「参加したい」または「内容によって参加したい」とお答えの方に伺います。  
どのようなネットワークの方法であれば参加（利用）したいですか。

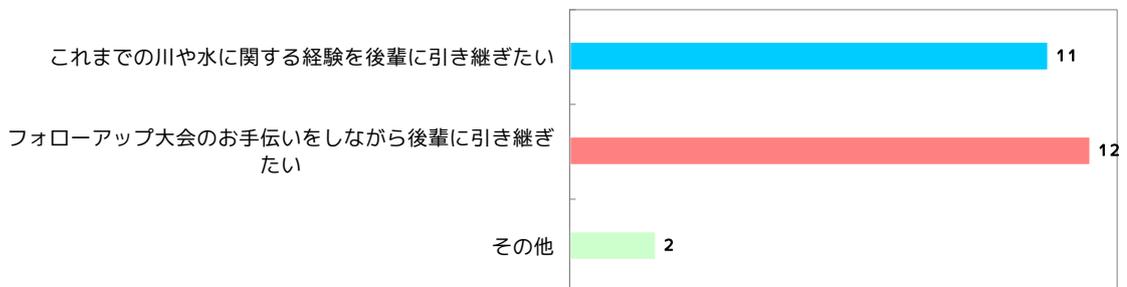


①. メール等のツールを通じてのアドバイスや活動報告など、日常的なものについて。



（その他）メールで配信してほしい

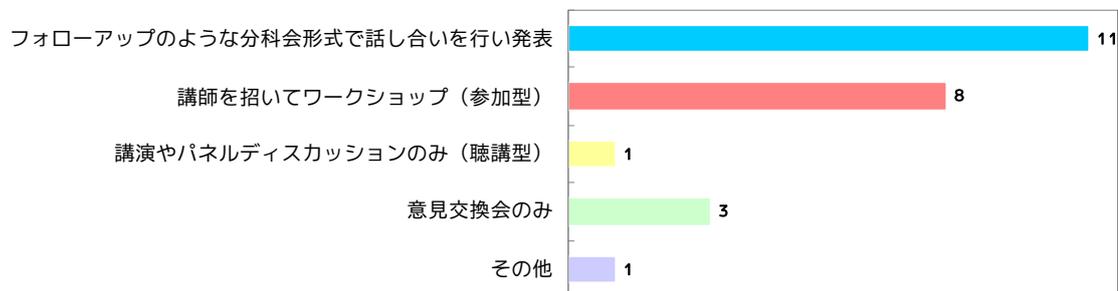
②. 講師やアドバイザーとしてのお手伝いの内容について。



（その他）

- ・ 世界大会についての経験を引き継ぎたい
- ・ 話をすることで伝わると思うから

3. OB/OG会などのイベントの開催内容について。



3. その他、情報交換などネットワーク作りの方法等についてご意見がありましたらご自由にお書きください。

- ・ 一般にも公開するような形にせず、関係者が自由に使用できるブログや質問箱のようなものが欲しいです。
- ・ 青少年が参加できるイベントをお知らせするようなメルマガなどを作って、そのようなものを通して知らないフォローアップ参加者とも交流したいです。
- ・ ブログで宣伝しているのは、すごくいいと思うので、ブログの認知度を高めたり、それを活用してこまめにみんなの発表などを見れるようにしてほしい。
- ・ フォローアップだけでいいので、是非掲示板を作ってほしい。
- ・ 大会に出た人が中心となって各県でフォローアップのミニチュア版をできたらいいと思います。